



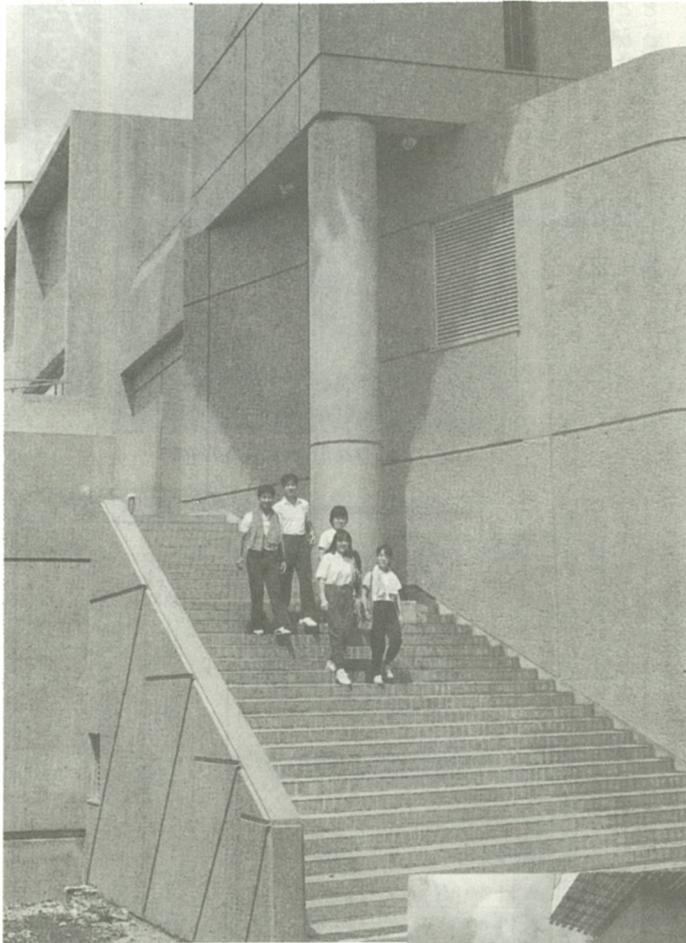
広報 えびな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

スポーツの殿堂が完成

9月1日総合体育館オープン

市民のみなさんが待ち望まれていた総合体育館が完成し、9月1日からオープンします。スポーツの拠点に、と27億円の費用が投じられ、運動公園の北側に建設されていたもので、運動公園で屋外スポーツ、総合体育館で屋内スポーツを、と誰れもが気軽にさまざまな競技を楽しむことができるようになりました。



市民待望の総合体育館が完成

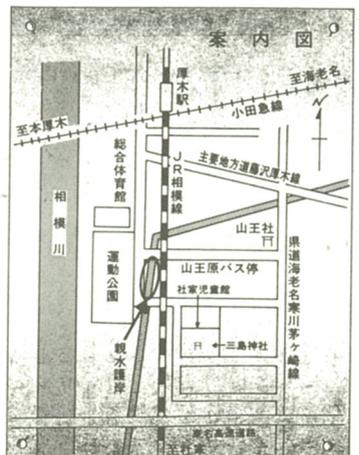
ジョギングもOK
海老名運動公園北側に建設中であつた総合体育館が完成し、九月一日から利用が開始されます。
総合体育館は、鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造で地上三階、地下一階。延べ床面積九千四百六十五平方メートル。建設費は二十七億五千四百万円でした。
一階は大、小体育室と多目的室。大体育室はバレーボールなど四面、バドミントンなら十二面が取れます。小体育室は、バスケットボールが一面とれる広さで、多目的室は、リズム体操や幼児体操、卓球などに利用できます。
二階は、千五百席の観覧席とトレーニング室、一周二百メートルのジョギングコースなどがあります。

健康づくりの拠点に

三階は武道施設で柔、剣、弓道の各道場と庭園、ホールなどがあります。
総合体育館へは、厚木駅より徒歩十分ですが、バスを利用する場合は、同駅から「茅ヶ崎行」か「門沢橋経由本厚木駅行」で山王原バス停下車徒歩三分です。
各施設ごとに違います。
大体育室の場合、同室を三分の一、二分の一、三分の二面、全面使用ごとに一時

休館日は火曜日

総合体育館の使用は、①午前九時から十二時②午後一時から三時③午後三時から五時④午後六時から九時までの四つに区分されています。この使用料間は、各施設ごとに違います。



施設利用申し込みが変更

体育施設(学校体育館を除く)の利用申し込みが専用はがきによる方法に変更になりました。このため、十月分の利用から抽選会への参加も必要となります。これに伴い、今まで運動公園野球場と学校体育施設だけが登録を必要としてきましたが、利用される全ての施設への登録が必要です。登録をしない団体又は個人は、「専用はがき」による申し込みはできません。なお、総合体育館については、利用券を当日購入して利用する個人使用の方法もあります。
申し込みは、利用日の二カ月前の一日から十五日までに必ず。専用はがきは、総合体育館から体育課で配布しています。申し込み枚数は、一人又は一団体が一施設一カ月五分五枚まで。空き日については、使用月の前月一日から窓口で直接先着順に受け付けます。
詳しくは体育課(内66)へ。

見学に施設開放

総合体育館の施設見学を兼ねて、八月二十八日から三十日の三日間、午前九時から午後四時まで、市民のみなさんに開放されます。当日は、上履を持参の上、ご自由にご覧ください。
なお、卓球やバドミントンなどの個人種目やトレーニング室をご利用される方は、スポーツの服装をご用意ください。

やっぱり良い

魂の交流に感動

夕やみ迫るころ、一人で会場にでかけてみると会場入口近くに長い人の列。なんだろう、と思ったところ、水道で足を洗うための行列でした。そうです。前日から大雨で会場全体が泥まみれなのです。前を歩く人に倣って、泥がはねないように抜き足差し足、やぐ



らに近づくと、揃いの浴衣に白たび姿の女性たちが、ぬかみをものこせす踊っています。会場をひと回りして、おうちに旧友と出会い、一緒に子どもを食べたり親戚を見たりしてすっかりお祭り気分。おなかに響く太鼓の音、心をひとつにして拍く勇壮なまじろ。伝説を伝える人こそそれを受け継ぐ人たちの交流に私も解けぬき、祭りの中にもうひとつ見

て、祖先から受け継がれてきた魂に感じ、そんな懐かしさに包まれました。泥だらけになったけど満足で来た祭りに、旧友のKさん、来年また会って会いましょう。それにしても、遊び大好きな成人に逢った息子が、友達と誘い合って地元の祭りに出かける光景が、ちょっとおどろかひしいです。(広報モニター 岩藤 繁子)

「ステージを降りても胸のドキドキが止まらないほど緊張しっぱなし」だったのですが、その後に行われた歌謡コン

「僕たちも自慢のお宝としてお祭りに参加します」今初めて行われた「空き缶

んな拍手を浴びました。このコンクールは、子供たちに資源再利用と街の美化を知ってもらおうと、海老名青年会議所が企画したものです。

結果は「さわやか賞」などの各賞が九団体に贈られました。子供たちは使い捨ての空き缶から物を作る喜びと、祭りの楽しさを十分味わったようでした。

会場トピックス

「自己はありませんでしたが、思いのけりあを出して歌ったのが良かったのでは…」と話すのは、カラオケ大会に出場して「紫陽花(あじさい) 情話」を歌い、見事最優秀賞に選ばれた藤正美さん(座間市、42歳)。

藤さんのカラオケ歴は三年、レパートリーは約六十曲。山形県出身なので、千鳥天、北島三郎の曲が大好きとのこと。いつも歌っているスナックと勝手が違うため、

「海老名出身の演歌歌手 菊池祐子さんと相手した曲歌い(写真上)、その裏とした歌い方には観客から一伸び伸びとした良い声!」の感想が聞かれるほどでした。

みくしコンクールには、市内の子供会など二十四団体約三百五十人が参加し、十六基の空き缶みくしが会場を練り歩いて盛

た。このコンクールの資源再利用と街の美化を知ってもらおうと、海老名青年会議所が企画したものです。

結果は「さわやか賞」などの各賞が九団体に贈られました。子供たちは使い捨ての空き缶から物を作る喜びと、祭りの楽しさを十分味わったようでした。

雨のときは中止になります。問い合わせは市図書館

31-5151(2)へ。

なふるさとの夏



8万人が郷土の祭典に

七月三十日、小田急ラウンドで「第十四回えびなふるさとまつり」が行われました。前日の二十九日は雨天のため中止になりましたが、当日は延べ八万人が会場を訪れ、はやし、みそ、盆踊りに各種模擬店やアトラクションを楽しみました。真夏の風物詩として定着した祭りの賑わいを広瀬モニター 茶木 裕子さんと岩藤繁子さんのお二人に取材していただきました。

新しい祭り、堪能

祭りといえは、遠くにある故郷の神社、みし、山車、たし、そして露店やサイカス、見世物小屋などが懐かしく思い出されます。今年のはやしとみそまつりは、二十九日雨で中止、三十日もわか雨に降られ、泥んこのぬかるみは足を気にしながらの祭りになりました。「ていせい、そりゃ」「ていせい、そりゃ」みくしの相きい、そりゃー。みくしの相き手も泥に足を取られ大抵の苦痛ではなさそうに見えました。また、福祉バザー関係の方たちも「客足が伸びずに売り上げが半減するのは…」と、心配そうでした。そんな中で、子供たちだけは泥んこの足元も気にならない様子で、みくし、はやし、みそまつりに努力している「みくし」や、TVヒーローショーなどを思い存分楽しんでいました。この会場には盆踊り、花火なども含めて、祭りの全ての要素がありました。

また、豊漁を祝ったり、氏神と氏子の楽しい儀式・行事ですが、えびなふるさとまつりには、海老名に古くから住んでいる人たちと新しく住むことになった人たちが、一緒に楽しむために作り続けてきた、新しい祭りだと思えます。

祭りの最後を飾る花火はコンビューター・グラフィックのよう、新しい美しさを備えた花火のように思えました。それは新しいまつり、新しい祭りづくりに努力している「みくし」とまつり実行委員会の方たちの心意気のようにも感じられました。(広報モニター 茶木 裕子)



▲みくしの登場で会場の雰囲気は最高潮

▲笑顔でたたく祭りはやし

▲各種模擬店も大好評

▲見事な演奏を披露する東拍愛鼓会

▲祭りの最後は華麗な花火で

9月の相談

相談日	相談時間	相談場所
市民生活全般の相談や、子育てに関する相談がある	毎日 8:30 - 17:00	市民相談室
法律問題で弁護士に相談したいとき	6月13日 10:00 - 16:00	市民相談室
消費生活全般にわたる相談したいとき	20日 10:00 - 16:00	市民相談室
登記について知りたいとき	14日 13:00 - 16:00	市民相談室
近隣トラブルや相続などについて相談したいとき	8日 13:00 - 16:00	市民相談室
国や県市などの仕事に意欲があるとき	22日 13:00 - 16:00	市民相談室
年金について知りたいとき	19日 10:00 - 15:00	市民相談室
ついでにいろいろな悩みについて相談したいとき	7日 10:00 - 15:00	市民相談室
住宅の増改築について相談したいとき	2日 9:00 - 12:00	市民相談室
高齢者の就業や生活について相談したいとき	毎日 9:00 - 16:00	市民相談室
ボランティアをしたいとき	毎日 9:00 - 16:00	市民相談室
お子さんの非行などの社会的問題行動で悩んでいるとき	毎日 9:00 - 16:00	市民相談室
お子さんの登校拒否などの教育について相談したいとき	毎日 9:00 - 16:00	市民相談室
心身障害などのあるお子さんについて相談したいとき	毎日 9:00 - 16:00	市民相談室

※次の相談は、すべて第2・第4土曜日が休みです。

市民相談室 市役所2階 (33・4100直通)

一般相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。電話による相談も受け付けています。

社会福祉協議会 市総合福祉会館内 (31・4122)

高齢者の職業相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。対象はおおむね65歳以上の方。

その他

青少年相談は、市図書館併設の青少年相談所(32・1011)で、土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。

教育相談は、市図書館併設の教育センター(33・771)で、土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。事前に電話で申し込みを。

就学相談は、教育委員会指導室(31・2111内線)で行っています。

9月の自動車文庫

▽日時 8月25日(金)午後2時~4時

▽場所 ニチイ海老名店前

▽実施団体 海老名市食品衛生協会

- ◆食中毒予防の三原則◆
- ①清潔
- ②加熱・冷蔵
- ③迅速



☆生ものは、調理したらすぐ食べましょう
☆冷蔵庫は、詰め過ぎに注意しましょう
☆手洗いは、殺菌用石けんでいかに
☆まな板、ふきんの洗浄・殺菌をひんぱんに行いましょう

9月の自動車文庫

巡回場所	9月	時間
今里八幡宮	8月22日	午後3:30~4:00
海老名市農協南支所	8月22日	午後2:40~3:10
大谷真緑広場	14日	午後3:20~4:00
柏ヶ谷コミュニティセンター	14日	午後3:00~4:00
柏ヶ谷第2児童公園	5日	"
門沢橋児童館	5日	"
神奈川児童センター	8日	"
上今泉第2児童公園	7日	"
国分寺台第4児童公園	12日	"
さくら幼稚園南側空地	13日	"
下今泉テニスコート	6日	"
社家児童館	12日	午後2:30~3:10
杉久保第2児童公園	6日	"
杉久保児童公園	1日	午後3:00~4:00
杉久保児童公園	1日	午後3:00~4:00
中野自治会館	12日	午後3:30~4:00
浜田歴史公園	14日	午後2:30~3:00
東柏ヶ谷四丁目自治会館	13日	午後3:00~4:00
本郷児童館	6日	午後3:30~4:00
望地道上公園	7日	午後3:00~4:00



9月の健康あんない



救急のときは...



医師会の協力を得て
次の救急医療を行っています。

☆休日の昼間は→市健康センターで

▷とき=日曜・祝日の午前9時～11時半と、午後2時～4時半 ▷ところ=市健康センター内「休日急患診療所(さつき町41 ☎31・1912)」▷診療科目=内科・小児科▷申し込み=時間内に直接診療所へ ▷注意=保険証、診察料を忘れずに。時間外の診療は受けられません。

☆夜間は→電話で当番医・診療所を紹介

▷とき=夜間は、午後6時～翌日午前8時 ▷電話=32・0108、32・0119、または市役所31・2111。

医師会の協力で

急病でない限り平日の昼間に

▼胃がん(集団) ▲
九月十日(日) 市役所、午前八時半～十一時受付 ▷対象・人員 四十歳以上の女性、午前、午後とも乳がんは各百二十人、子宮がんは各百人 ▷内容 受診料 乳がんが問診、触診、超音波、子宮がんが問診、触診、超音波 ▷検査料が八千円、前記プラス体

▼がん検診
九月十日(日) 市役所、午前八時半～十一時受付 ▷対象・人員 四十歳以上の女性、午前、午後とも乳がんは各百二十人、子宮がんは各百人 ▷内容 受診料 乳がんが問診、触診、超音波、子宮がんが問診、触診、超音波 ▷検査料が八千円、前記プラス体

▼母親教室
九月四日(八) 全五日間(各日とも午後一時～一時半)受付、健康センター ▷対象 四十六歳の妊婦 ▷内容 妊娠中の生理衛生、分娩のための準備ほか ▷申し込み 予防保健課

▼酒害防止教室
九月二十六日(火) 午後一時～四時、厚木保健所 ▷対象 成人 ▷内容 健康全般について

▼乳幼児の健康と相談
九月十一日(日) 午前九時半～十一時受付、市役所 ▷対象 成人 ▷内容 健康全般について

「水いほの処置は早め」
プールの季節は特に感染に注意
プールには水いほの菌が繁殖しやすいため、感染の危険があります。水いほは皮膚の表面に付着し、かゆみや痛みを伴います。また、かゆみをかきかき、かぶれや湿疹の原因になります。水いほの予防には、プールに入る前には石鹸で手を洗うことが大切です。



「がん検診」
胃がん(集団) ▲
九月十日(日) 市役所、午前八時半～十一時受付 ▷対象・人員 四十歳以上の女性、午前、午後とも乳がんは各百二十人、子宮がんは各百人 ▷内容 受診料 乳がんが問診、触診、超音波、子宮がんが問診、触診、超音波 ▷検査料が八千円、前記プラス体

「献血に協力」
九月七日(木) 海老名駅東口、午前10時～正午と午後1時～3時半 九月十日(日) 市役所(健康まつり、協力=国際ソロプチミスト海老名)、午前10時～正午と午後1時～3時

「父親教室」
九月二日(七) 午前九時～九時半受付、健康センター ▷対象 初め父親となる方(妊婦同伴可) ▷内容 育児・赤ちゃんのおおろの入れ方、妊娠出産・産後における夫の役割 ▷申し込み 予防保健課(内務) ▷当日、母子手帳を持参してください。

「健康相談」
九月十一日(日) 午前九時半～十一時受付、市役所 ▷対象 成人 ▷内容 健康全般について

Table with columns: 事業名, 月日・受付時間, 会場, 対象, 内容, 申込, 問い合わせ. Lists various health services and their details.

9月の文化会館

Table with columns: 日(曜), 内容, 開演, 終了, 入場方法, 主催者. Lists cultural events at the Seirin Cultural Center.

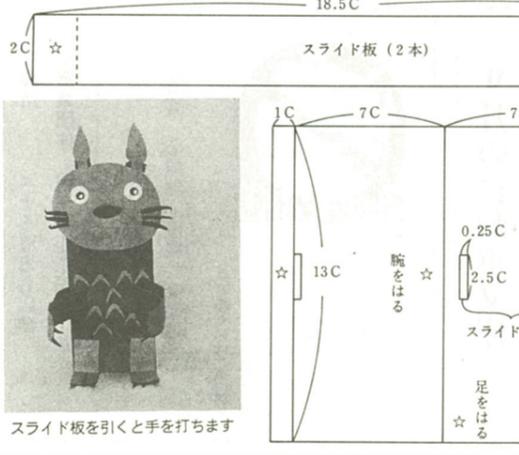
○問い合わせは主催者に。 ○主催者の都合で変更になる場合もあります。 ○関係者だけの催しは掲載していません。 ○今月の休館日は5、12、19、26日です。

プレイ・ガイド マランド楽団

～コンチネンタル・タンゴの夕べ～



ヨーロッパ・ダンス選手権優勝カップルも同行、華麗な踊りを披露します。 10月14日(土) 午後6時半開演、市文化会館(☎32・3231)。入場料はS席3000円、A席2500円(全席指定)。大好評前売中。



赤ちゃん (Akachan) advertisement featuring a photo of a child and text about a play.

尾崎 渚ちゃん (Ozaki Shizuka) advertisement featuring a photo of a child and text about a play.

尾崎 渚ちゃん (Ozaki Shizuka) advertisement featuring a photo of a child and text about a play.

みんなの児童館 (Minna no Akachan) advertisement featuring a photo of children and text about a play.

トトロちゃん (Totoro-chan) advertisement featuring a photo of a child and text about a play.

家で作ろう (Ichi de Tsukurou) advertisement featuring a photo of a child and text about a play.

フォトピックス

最優秀に第9分団

門次橋小で操法大会

七月二十三日、門次橋小学校グラウンドで市消防操法大会が開かれ、市内十五の分団が参加した。

この大会は、消防団の日ごろの訓練の成果を競い合い、技術の向上を図る目的で毎年行われているもの。指揮者以下五人で一チームを編成。重さ八時のホースを約六十分延長し、放水目標を倒して収納するまでの操



訓練の成果を発揮する分団員

作時間などを競った。参加した分団員は、夏の太陽が照りつける中、汗をかきながら懸命に操作に取り組んでいた。成績は次のとおり。

- ◎最優秀賞 第九分団(中河内)
- ◎優秀賞 第十三分団(中野)、第一分団(国分・望地)、第十五分団(本郷)
- ◎個人賞 △指揮者 二見務(第十五分団)
- △一審員 清水昭(第十三分団)
- △二審員 西海保(同) △三審員 落合浩一(同) △四審員 岡本孝蔵(第十五分団)



お年寄りとの合同演奏も楽しい思い出

中学生29人が参加

中心荘でワークキャンプ

七月二十四日から二十六日までの三日間、市内の中学生二十一人が、中心荘老人ホーム(浦

野正永施設長)でボランティア体験学習(ワークキャンプ)を行った。

市社会福祉協議会(横田輝治会長)が主催するこの体験学習は、今年で六回目。参加者は中心荘に寝泊まりしながら、お年寄りの移動や食事の介助などをを行ったほか、交歓会、花火大会で交流を深めた。参加者の一人は「お年寄りの一生懸命さが印象に残ります」と話していた。

青年の祭典に3万8千人

七月二十一日、二十三日の両日、海老名中央公園で「青年の祭典」が開かれました。今年は大勢も増え、二日間約三万八千人が来場しました。二十一日の祭典の様子を、広報モニター熊本百合子さんに取材していただきました。

楽しめた祭典

シリシリと照りつける真夏の太陽の下、第五回青年の祭典が開催されました。涼を呼ぶ海の上には、くっきりとしたYOLUTH IN・EBINA。そして、



若者あふれるライブ・コンサート

「青年の祭典」のアドバリン。最初は今泉中学校のブラスバンド部の演奏。炎天下の演奏にもかかわらず、皆さんとても一生懸命、指揮者の先生が、一曲終わるごとに腰に下げたタオル

で顔の汗をぬいでいらしたのが何ともほほえましく、また、お気の毒でした。次は相ヶ谷中学校バトン部の、広場いっぱい咲いた華やかな演技。少々緊張気味の様子に、中学生らしいまじめさがうかがえて、好感が持てました。

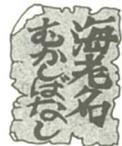
会場では、ドラゴン特急がピッチ子たちの人気あふれる運転手のヒエロさん、暑い中苦勞様でした。テントでは、紙粘土の

人形をはじめ、手作り作品が所狭しと並べられ、たほか、新鮮野菜や卵も格安で売られました。

夜は、青や黄のライトの中で、の演奏。会場は若者で埋まりま



23日には編引きトーナメントも...



第214話

達磨移しの馬鹿面踊り

今は絶えてしまったが何代か前まで、上今泉山向この目久尻川沿いの地に「達磨移し」という踊りが伝えられていて、亀島や萩原合戸、産川の人たちは、道徳講のあとや地神講、風祭りなどで集まって酒盛りをしたとき、必ず最後にみんなでの踊りを楽しんでから解散した。

なんぞに心を奪われて、一緒に最後まで踊り続けるとは正気の沙汰ではない」と、こくし様は旧家の隠居で、いつも言いたい放題のことを言っているの、その性格を知っている人たちは、いつも黙殺してはいたが、上今泉土地では、これを「馬鹿面踊り」という。



昔、産川にこの馬鹿面踊りの名人がいて、口癖で「トコトコツツ、トコツツ、テケツツ、テケツツ」と踊ると、周りの人たちは自然に体が動いて踊りだし、まるで術でもかけられたように、自分の意思で踊りを止めるまで、自分の意思で踊りを止めることができなかった。

招待の形で出席した老人は、名主の家の床柱を背に壁石の貫禄を示して座り、名人がひよっとこ面に豆絞りを頬かむりして、口拍子に合わせて手振り身振り面白く踊り出しても身向きもなかったが、周りの人たちはこれに合わせて肩を動かしかばを揺すり、いつの間にかみんな立って踊り出していた。

(小島 直司)

「海老名むかし」品切れだった第2集を復刻

第1〜3集有料配布中

秘書広報課へ 内線296

各巻五〇〇円A5判上製本

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。8月6日〜8月19日 第43話 関東大地震と門沢橋 8月20日〜9月2日 第44話 相模橋のむかし